

令和3年8月23日

おかえりモネご膳の提供について

現在放映されているNHK連続テレビ小説「おかえりモネ」が気仙沼市と登米市を舞台の一つとして放映されていることにちなんで、8月24日の昼食時、気仙沼市立病院と登米市民病院にて入院患者に「おかえりモネご膳」を提供します。

登米市と気仙沼市にゆかりのある郷土料理をほぼ同じメニューで、2つの病院が同時に提供します。メニューは、油麩井やはっと汁などで、食形態や病態を考慮し、患者さんそれぞれに適した状態で提供します。また、登米市民病院では1品追加でシソみそを提供します。

コロナ禍でなかなか面会が難しい状況ですが、少しでも患者さんに楽しい時間を過ごして頂きたいという願いと、地元を盛り上げていきたいとの思いで、気仙沼市立病院(横田憲一病院長・病床数340床)や病院食受託業者の協力を得て実現の運びとなっています。

食事と共に提供されるランチョンマットには、登米市の観光PRキャラクター「はっトン」と気仙沼市の「海の子ホヤぼーや」、そして「おかえりモネ」のロゴをデザインしています。

2つの病院食提供を同じ業者である日清医療食品が手掛けており、今回の企画が可能になりました。2つの自治体病院が食を通してつながるきっかけともなりました。

お忙しい中とは存じますが、少しでも多くの人にこのような企画をしていることをお届けしたくご連絡しました。

今後2回目は、放送終了月の10月を予定しています。

以上、よろしく申し上げます。

[問い合わせ]
登米市立登米市民病院
栄養管理室 芳賀
TEL：0220-22-5511 (内線667)